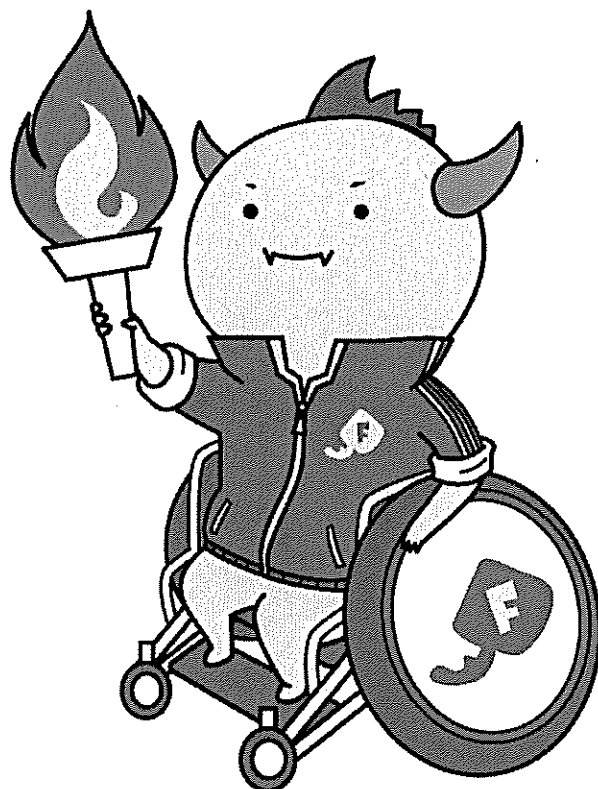


「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会
準備委員会

第5回

全国障害者スポーツ大会検討会



はびりゅう

福井しあわせ元気国体 2018
福井しあわせ元気大会 2018

第73回 国民体育大会 / 第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成27年2月2日（月）
福井県庁 地下1階 正庁

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会準備委員会

第5回全国障害者スポーツ大会検討会資料目次

○ 説明事項

- (1) 大会に関するボランティアについて . . . P 1

○ 審議事項

- (1) オープン競技の選定（案）について . . . P 3

○ 報告事項

- (1) 第一次バリアフリー調査の結果について . . . P 6

- (2) 長崎がんばらんば大会（第14回全国障害者スポーツ大会）
視察概要について . . . (スライド参照)

說明事項

大会に関するボランティアについて

募集・養成	種類	内容	先催県 養成目標数	対象	年次計画			
					27	28	29	30
県	大会運営	開・閉会式の運営補助 競技会の運営補助	3,500人(延べ)	一般県民		募集	研修	本大会
	情報支援	手話、要約筆記による 情報支援	600人	手話・要約筆記 経験者	手話・要約筆記養成講座(障害福祉課)	指導者等 選出	指導者等以外 研修会	プレ大会
	選手団 サポート	選手の介助・誘導等	800人	大学、専門学校生	説明会、視察	協力校委嘱 カリキュラム検討	協力校で養成講座	

説明事項 1

参考

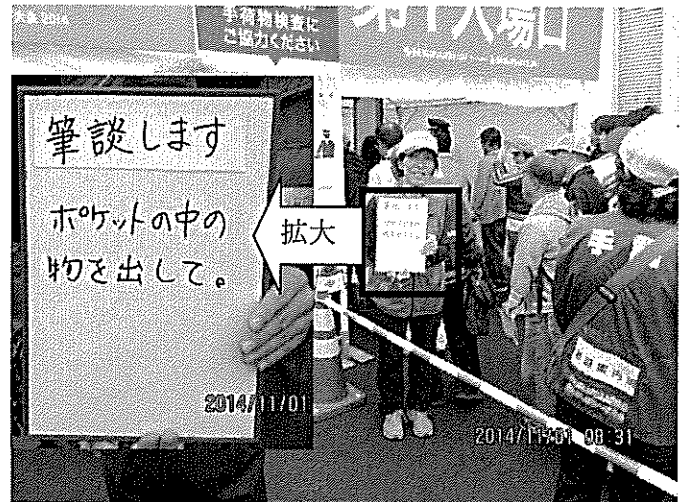
【大会運営ボランティア】

大会参加者や観客をおもてなしの心でお迎えする。



【情報支援ボランティア】

聴覚障がいのある人への情報保障を図るとともに、すべての人にわかりやすい情報提供を行う。



【選手団サポートボランティア】

大会に参加する選手および役員の介助・誘導などのサポートを行い、大会運営の円滑化を図る。



審議事項

オープン競技の選定(案)について

No.	競技名	障害の種類	市町名	開催予定施設	主催団体
1	卓球バレー	身体的 知的 精神	福井市	福井県社会福祉センター体育館	福井県卓球バレー協会
2	車いすテニス	身体	鯖江市	鯖江広域西番スポーツセンター テニスコート	福井県車椅子テニス協会
3	ゲートボール	身体	美浜町	美浜町ゆうあいひろば ゲートボールコート 美浜町多目的屋内運動場(仮称) ゲートボールコート	一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会

参考①

卓球バレー



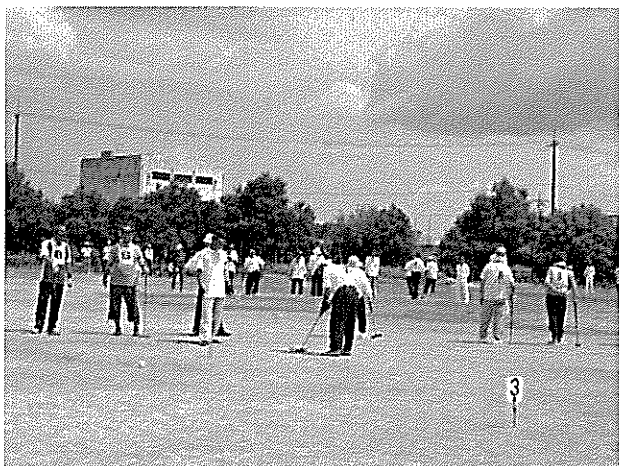
- ルールは、バレーボールのルールを元に考案。
- 卓球台を使い、ネットを挟んで、1チーム6人ずつが椅子に座り対戦する。
- ラケットは長方形の板を使い、STT（サウンドテーブルテニス）用のピン球を、ネットの下を転がして相手コートに3打以内で返す。
- 椅子から腰が浮くと相手のポイントとなる。

車いすテニス



- ツーバウンドでの返球が認められていること（ツーバウンド目はコートの外でもよい）以外は、一般のテニスと同じルールで行われる。コートの広さやネットの高さも同じ。
- パラリンピックの正式競技。

ゲートボール



- 5人対5人のチーム戦。
- 1ゲーム30分制で総得点の高い方が勝者。
- 3つのゲートを通り抜け、最後にゴールボールに当ててあがりとなる。

福井しあわせ元気大会 オープン競技実施要項

第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」におけるオープン競技は、公益財団法人日本障害者スポーツ協会の定める全国障害者スポーツ大会開催基準要綱および第18回全国障害者スポーツ大会開催基本方針、福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会実施予定競技選択基本方針のほか、この実施要項により正式競技の開催に支障のない範囲で実施する。

1 趣旨

福井しあわせ元気大会では、全国障害者スポーツ大会競技規則に定められている正式競技のほか、広く障害者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについては、オープン競技として実施する。

2 運営

オープン競技の実施を希望する団体（以下、「実施団体」という。）は、競技会開催にあたり必要な業務について、すべての運営を行う。

3 経費

競技会開催に係る経費については、実施団体の負担とする。

4 選定基準

実施競技の選定基準は、次のとおりとする。

- (1) 実施団体が自主運営により競技会を実施できること。
- (2) 県内に出場可能な選手・チームが存在すること。
- (3) 県外の選手・チームが出場できるルールが確立している競技であること。
- (4) 既設の県内施設により実施可能であること。
- (5) 福井しあわせ元気大会の開催期間内に実施することが可能であること。

5 競技会場

- (1) 福井しあわせ元気大会正式競技に係る会場は使用できない。
- (2) 既存の県内施設を利用することとし、会場の確保、利用申請、借用料等の支払いは実施団体の責任において行う。また、障害者の利用に配慮した仮設物等の設置に関しても必要に応じて実施団体で行うこととする。

報告事項

第一次バリアフリー調査の結果について

◎現地調査実施会場

実施日		競技名	障害	施設 管理者	会 場	課題と対応
月	日					
7	8	フライングディスク	身体的	坂井市	三国運動公園陸上競技場、 多目的競技場	一般駐車場の確保と シャトルバス運行
10	8	フットベースボール	知的	敦賀市	敦賀市きらめきスタジアム	駐車場の確保と シャトルバス運行
		水泳	身体的	敦賀市	敦賀市総合運動公園プール	安全な選手動線の確保
	9	アーチェリー	身体	福井市	福井市スポーツ公園 サッカー場(兼ラグビー場)	車椅子選手および観客の 動線確保(段差解消)
	14	グランドソフトボール	身体(視覚)	永平寺町	松岡総合運動公園 you me パーク	視覚障害選手への対応 (音声案内設置や 盲導犬への対応)
	17	バレーボール	知的	福井県	トリムパークかなづ体育館	
	21	ソフトボール	知的	越前市	武生東運動公園 ソフトボール場	
	24	バレーボール	精神	小浜市	小浜市民体育館	
	6	バレーボール	身体(聴覚)	大野市	大野市エキサイト広場 総合体育施設体育館	
11	6	サッカー	知的	坂井市	丸岡スポーツランドサッカー場、 人工芝グラウンド	
	19	卓球	身体的	福井県	サンドーム福井	

◎紙面調査会場

陸上競技	身体的	福井県	福井県営陸上競技場
車椅子バスケットボール	身体	福井県	福井県営体育館
バスケットボール	知的	勝山市	勝山市新体育館(仮称)
ボウリング	知的	民間業者	スポーツプラザWAVE40